

80系 VOXY & A サンルーフ付 ALPINE リアビジョン専用 取付説明書

構成部品



ブラケットA



ブラケットB



ブラケットC



グロメット



M5X10タッピング



M6X15ボルトナット



M4X8ボルト



M6X10ボルト



スペーサー



M4X20ボルト

取付説明 下記写真で確認しながら作業を進めてください。

- (写真①) 後席エアコンコントロールパネルから、車両前方80mmの所に車両センターから横240mmX縦190mmの位置の天井ライニングをカッターでカットします。
- (写真②) 80mmの測定は天井ライニングに沿って突き出すようにして、下からのアングルでパネルにそろえて測ってください。PCXシリーズの取付は追加補足の説明書に従い必ず開口部を広げてください。(広げなければプラズマクラスターファンの吸気口がふさがれ、モニターが破損します。)
- (写真③) 車両前方側をのぞくとフレームが見えます。フレームに■穴が2箇所あります。
- (写真④) その■穴にグロメットを差し込みます。
- (写真⑤) グロメットにM5X10タッピングビスを3mmほど締めこみ仮止めします。
- (写真⑥) ブラケットAを差し込み固定します。上下向きはありません。
- (写真⑦) ブラケットAを取付した状態です。フレームとの間に隙間が発生し異音が発生する場合は緩衝材(スポンジテープ)を貼り付け解消して頂くようお願いいたします。
- (写真⑧) 車両後方側をのぞくとフレームに●穴が2箇所あります。
- (写真⑨) その●穴にM6X15ボルトを差し込みます。上部のパイプの奥から差し込むと作業しやすいです。
- (写真⑩) ワッシャー・スプリングワッシャー、ナットの順で仮止めします。
- (写真⑪) ブラケットBを差し込み固定します。上下の向きがあります。ブラケットのビス穴の凸になっている方がルーフ(上)側です。
- (写真⑫) ブラケットCを取付します。ブラケットAとの取付にはM4X8ボルト、
- (写真⑬) ブラケットBとの固定にはM6X10ボルト&スプリングワッシャーを使用します。
- (写真⑭) モニター本体裏のビス穴にあわせてにスペーサーをテープなどで貼り付けます。若干の隙間が発生しますのでモニター付属のシリコンスペーサーを貼り付けて下さい。(モニターの取説、「シリコンスペーサーの取付」を参照ください)
- (写真⑮) 中央のボルト穴は使用せず、キット付属のM4X20ボルト4本でモニター本体を取付します。

取付概要写真



写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥



写真⑦



写真⑧



写真⑨



写真⑩



写真⑪



写真⑫



写真⑬



写真⑭



写真⑮

ルームランプ付きリアビジョンのみ

リアビジョンルームランプ線はフロントルームランプのコネクター配線に接続します。

リアビジョンルームランプ線 赤 → 車両側コネクター 緑

リアビジョンルームランプ線 緑 → 車両側コネクター 白

リアビジョンルームランプ線 黒 → 車両側コネクター 白／黒

年式・グレードによって車両ハーネス線の入りが異なる場合がありますので必ずテスターで確認して下さい。

簡易作業用の赤タップを同梱させて頂いてますが、接触不良など発生する場合がございます。

「お互いの配線を露出させ巻きつける」「ハンダ接続する」などの作業をおすすめします。

この場合は配線ショートしないように必ずビニールテープなどで絶縁してください。